



麓小学校便り

ふもとっ子



やさしく
かしこく
たくましく

思いやりがあり、素直な子
話をよく聞き、考えがもてる子
体を鍛え、粘り強い子

令和 8年9月1日

第7号

文責 校長 松尾 天

いよいよ、実りの多い 2 学期が始まりました

長かった夏休みが終わり、いよいよ 2 学期がスタートしました。2 学期は、学習や運動、そして色々な行事に取り組んでいくことになります。子どもたちにとって、一日一日が楽しみになり、その日々の学びや取組の積み重ねが大きく実っていくように支えていきたいと考えます。

今年度は、暑さを考慮して昨年より 1 週間ほど遅い 2 学期のスタートにしました。しかし、まだまだ残暑厳しく、登校してくる時間帯でも少しずつ気温が上がり、汗ばんで歩いてくる子の姿も見られました。歩いている子どもたちの表情を見ていると、暑さによる疲労よりも新学期スタートへの希望感が伝わってきました。中には、1 学期よりもさらにたくましくなった表情で元気に挨拶をしてくれる子もあり、私自身がエネルギーをもらい、暑さなんかに負けられないという気持ちにさせられたところです。

この 2 学期スタートの機会に、子ども達が抱いている「心機一転、頑張ろう」という気持ち（意欲）を大事にしながら、これからの学校生活を進めさせていきたいと思います。保護者の皆様のご支援もまたよろしくお願いいたします。

まずは生活のリズムを整えて

笑顔で登校してくる子がいる一方で、心なしかうつむき加減に歩いてくる子の姿もわずかではありましたが見られました。その表情や動きからは、まだ生活のリズムが新学期モードになっていないことがうかがえます。この時期、生活のリズムが十分に戻っていない児童は全国的にも多いと言われます。これからしばらくは、「生活のリズムを整えること」についての声かけをしていきたいと考えます。具体的には、「就寝・起床の時刻」や「食事をとること」になります。「生活のリズムを整えること」は、まだまだ暑い日が続く今後のことを考えても、熱中症対策として関係してきます。体力の回復を考える上でとても重要になるのです。以上のことから、「生活のリズムを整えること」については、学校・家庭の双方から指導していくことがより効果的だと考えます。ご協力よろしくお願いいたします。

人と関わることを通して学ぶ

2 学期は色々な行事が…ということを述べましたが、この行事を通して、子どもたち・学級は二つの意味で成長していくと考えます。一つは、「人と協力しながら、大きな達成感を味わう」です。目標に向かって試行錯誤をしていく中で得られる「友達からの励まし・アドバイス」はとてもありがたいものです。そしてもう一つは、「他と折り合いをつけること」です。集団で話し合いながら何かを決定していく時に必要になってくる力です。いずれも、子どもたちの将来を考えたときに不可欠なものです。現代の人（子ども・大人の両方）はコミュニケーションが苦手とも言われるだけに、学校行事を通して少しずつ身につけていきたいと考えます。

9月の主な行事予定

9月 1日(火) 始業式、11:30 下校
2日(水) 給食開始
3日(木) スクールカウンセラー来校(午前)
8日(火) 委員会活動
10日(木) 租税教室(6年)、フッ化物洗口
全校5時間授業(～14日まで)
16日(水) 読み聞かせ
16日(水) 読み聞かせ

17日(木) フッ化物洗口
スクールカウンセラー来校(午後)
授業参観(②4・5・6年、③1・2・3年)
ふもとっ子応援団教育講演会②③
開かれた学校推進委員会(16:00～)
18日(金) 避難訓練③、全校5時間授業
24日(木) フッ化物洗口
25日(金) 陶芸教室(3年生)